

令和元年度 第4回浜松市市民協働推進委員会

日 時：令和元年12月25日(水) 14時～16時30分

場 所：浜松市役所 本館8階 第3委員会室

出席者：木村佐枝子委員長、須山嘉七郎副委員長、加藤小凜委員、小林芽里委員、鈴木春光委員、成瀬記言委員、橋本成美委員、廣瀬稔也委員、古橋理委員、村木則予委員

(オブザーバー) 今中秀裕浜松市市民協働センター長

報道関係：2名

傍聴者：1名

事務局：山下市民部長、岡安市民協働・地域政策課長、白柳副主幹、長正路副主幹、吉原、神谷

会議次第

1 開会

2 議事

- (1) 浜松市企業のCSR活動表彰の選考について
- (2) その他

3 閉会

1 開会

事務局 : ただ今から、令和元年度第4回浜松市市民協働推進委員会を開催する。
本日は、欠席委員はなく、10人の委員全員で会議を進める。
また、今中市民協働センター・センター長には、オブザーバーとして出席
いただいている。本日の終了時刻は、16時30分を予定している。
まず、議事に入る前に、前回の委員会を欠席された加藤小凜委員をご紹介します。

【加藤委員自己紹介】

事務局 : それでは、ここからの議事進行は、木村委員長にお願いします。

木村委員長 : 初めに、本会議の公開・非公開について確認する。本委員会の会議については、原則公開となっている。本日は、CSR活動表彰の選考があり、選考の審議を非公開とすることも可能である。会議の透明性という点から公開で行いたいと思うがいかがか。

—委員一同異議なし—

委員の皆さんから同意をいただいたので、本日の会議は全て公開で行う。

2 議事

(1) 浜松市企業のCSR活動表彰の選考について

木村委員長 : 事前に送付された資料を基に仮採点をしていただいたと思うが、本日はCSR活動表彰の選考をしていただく。

まず、選考方法や留意点、仮採点結果について、事務局に説明を求める。

事務局 : ※選考方法、留意点、仮採点結果について説明。

受賞者は、本日の結果を踏まえて、1月中旬頃に市長が最終決定する。市長表彰式を3月6日(金)、受賞者表彰式を3月17日(火)に予定している。

木村委員長 : 事務局から説明があったように、浜松市企業のCSR活動表彰実施要綱第7条第2項により、応募企業と近い関係性を有する場合は、当該企業の選考に加わることができないとされている。該当がある委員は、申し出をお願いしたい。

〔 廣瀬委員と鈴木委員から近い関係性を有する企業からの提案があるとの申し出あり。 〕

該当する企業の選考の際は、控室に移動していただく。

それでは、1件ごとに選考を行う。1件につき5分で進行していきたい。

【各企業の活動について審議】 18件

木村委員長 : 以上、18 件の選考が終わったので、全体を通じて採点の最終確認をする時間を設ける。時間は、5 分程度でお願いしたい。

【採点の最終確認】

木村委員長 : 集計作業のため、休憩に入る。

【休憩】※事務局：集計作業

木村委員長 : 会議を再開する。ここから、受賞企業の候補を決めていきたい。まず、集計結果について、事務局から説明を求める。

事務局 : ※集計結果について説明。

木村委員長 : 30 点以上が受賞候補となる。18 件全てが 30 点以上という結果となったため、全ての企業を受賞候補とするがよろしいか。

—委員一同異議なし—

次に、受賞部門を決定したい。事務局から説明を求める。

事務局 : 先程の審議の中で、特に受賞部門についての意見がなかったので、企業から申告のあったとおりの部門としたいと考えている。

木村委員長 : 事務局の説明のとおりでよろしいか。

—委員一同異議なし—

次に、優秀賞、特別賞、市民協働奨励賞の候補を決めていきたい。事務局から説明を求める。

事務局 : ※優秀賞、特別賞、市民協働奨励賞について説明。

木村委員長 : それでは、優秀賞の候補について、決めていきたい。意見はあるか。意見がなければ、上位 5 社を優秀賞の候補としたいと思うが、いかがか。

—委員一同異議なし—

次に、特別賞の候補として相応しい企業があるか。意見を伺いたい。

村木委員 : 積水フーラー(株)浜松工場の「接着剤教室」が面白い切り口であると思う。本業の得意分野を生かしながら、協働での活動を行っている。

須山副委員長 : 今後、耕作放棄地が増加していくことが考えられる中、その問題を取り上げている点で中村建設(株)の活動は社会的なニーズが高いと考える。

木村委員長 : 他に意見がなければ、積水フーラー(株)浜松工場と中村建設(株)の 2 社を特別賞の候補としたいと思うが、いかがか。

—委員一同異議なし—

次に、市民協働奨励賞の候補についてであるが、地域の団体から推薦を受けた企業を中心に選出したいと考えている。

今中センター長、意見は何かあるか。

- 今中センター長 : 地域からの推薦がある企業については、清掃活動などの活動が多いように思うが、清掃活動も大変な活動である。清掃活動を行っている企業などはどうか。
- 木村委員長 : 風早建設(株)は、清掃活動の他にも本業を生かした防災の活動も行っているところが優れている。
- 須山副委員長 : 地域からの推薦もある(株)浜建の「中久保ポケットパーク」の活動は、他に事例がなく、良い取り組みであると思う。
- 木村委員長 : 他に意見がなければ、風早建設(株)、(株)浜建の2社を市民協働奨励賞の候補としたいと思うが、いかがか。

—委員一同異議なし—

全体を通じて、3賞の候補と件数について意見があればお願いしたい。

意見がなかったので、審議の結果、優秀賞は、(株)鈴三材木店、(株)アイジーコンサルティング、(株)コデラ、OMソーラー(株)、常盤工業(株)、特別賞は、積水フーラー(株)浜松工場、中村建設(株)、市民協働奨励賞は、風早建設(株)、(株)浜建を受賞候補として決定する。

なお、本日の委員会の受賞候補の決定を踏まえて、市長が受賞者を最終決定するという点に留意していただきたい。

以上で、「(1)浜松市企業のCSR活動表彰の審査について」の議事を終了する。

(2) その他

- 木村委員長 : 事務局からその他の連絡事項等があればお願いしたい。
- 事務局 : 広報はままつ12月号の「市民協働によるまちづくりとは」という特集で、7月に改訂した「浜松市市民協働を進めるための基本指針」の紹介をしている。木村委員長のインタビューも載っているので、是非ご覧いただきたい。
- また、「はじめの一步！地域デビュー講座&交流会」の案内であるが、1月には退職前後のシニア世代の方向け、2月には子育て・仕事世代向けに講座を開催する。どちらの講座もこれから地域活動に携わっていただきたい方々に向けて、一步を踏み出していただくきっかけ作りを目的とした講座である。
- 次回の委員会の日程であるが、3月中下旬頃の開催を予定している。皆さんに予定の確認をさせていただき、決定する。

3 閉会

- 事務局 : 以上をもって、令和元年度第4回浜松市市民協働推進委員会を閉会する。